

令和8年度 大学院連合教職実践研究科入学者選抜（7月選抜）

教科研究開発高度化系
教科学習探究コース 公共・文化プログラム
専門科目：プログラム別問題

【出題の意図】

設問1 出題の意図（配点60点）

外国にルーツを持つ子どもが教室に在籍する社会科独自の意義や困難さを問うことで、社会科教師としての能力を判断する。

設問2 出題の意図（配点40点）

ワークショップ形式の授業のなかで、(1)現代社会における「民主主義のあり方」の議論をすすめるために必要な課題が具体的に示されているか。(2)民主主義は多数派の意見を正当化する一方、少数派を作り出すことを肯定する場合がある。こうした民主主義の功罪についての理解をどのように深めることができるか、といった点を含み授業計画が作成されているかを判断する。